

■社会福祉施設等の節電行動計画

施設名 **真寿園**

責任者名 **奥貫 和彦**

節電目標 **昨年夏ピーク比で15%節電**

節電実績

まずは基本アクションをお願いします

| | | 実行 チェック |
|------------------|-------------------------------------|------------|
| 照 明 | ・ 事務室の照明を半分程度にする。 | ✓ |
| | ・ 居室以外のエリアの照明を間引きする。 | ✓ |
| | ・ 使用していないエリア（玄関、ロビー等）は、消灯を徹底する。 | ✓ |
| 空 調 | ・ 使用していないエリアは空調を停止する。 | ✓ |
| | ・ 居室、廊下、事務室等エリア毎に適切な温度設定を行う。 | ✓ |
| | ・ 日射を遮るために、ブラインド、カーテン、遮熱フィルム等を活用する。 | ✓ |
| OA 機器 | ・ OA機器の管理を徹底する。 | ✓ |
| | ・ 必要がない場合は窓や出入り口の開け放しをしない。 | ✓ |

メンテナンスや日々の節電努力もお願いします

| | | 実行 チェック |
|------------------------|---|------------|
| 照 明 | ・ 照明機器の定期清掃を行う。 | ✓ |
| | ・ 従来型蛍光灯をLED照明に交換する。 | ✓ |
| | ・ 夜間の照明管理の徹底をする。 | ✓ |
| | ・ 可能な限り天井照明を消灯し、スポット照明を利用する。 | |
| 空 調 | ・ フィルターを定期的に清掃する（2週間に一度程度が目安）。 | |
| | ・ 各種出入り口、搬入口の扉等を必ず閉め冷気流失を防止する。 | ✓ |
| | ・ 給湯循環ポンプの流量を確認し、流量の削減を徹底する。 | |
| | ・ 調理機器、冷蔵庫の設定温度が必要な温度に対して、高すぎたり低すぎたりしないように確認する。 | ✓ |
| その他 | ・ 日中の電力消費のピーク時間帯は、居住エリアを限定して空調負荷を集中させる。 | |
| | ・ 窓側にゴーヤ、ヘチマ、朝顔などのグリーンカーテンを作る。 | ✓ |
| | ・ 窓のブラインド、カーテンの開閉管理を徹底する。 | ✓ |
| | ・ 水遊びなどの涼しくなる遊びを取り入れる。 | |
| | ・ 自動販売機の管理者に冷却停止時間の延長等の協力を求める。 | ✓ |
| | ・ エレベーターが複数台ある場合、日中は一部停止する。 | |
| | ・ 待機電力を削減する。 | ✓ |
| | ・ 消費電力の大きい電気製品は平日の日中を避けて使う。 | |
| ・ 昼食・夕食の調理時間の柔軟化を検討する。 | | |
| | ・ クールビズ対策の徹底。 | ✓ |

職員及び利用者への節電の啓発

| | | 実行 チェック |
|------------------|--|------------|
| 節電 啓発 | ・ 節電リーダーを選出し、具体的な取組を行う。 | ✓ |
| | ・ 朝礼時に毎回節電のアナウンスをして意識付けを行う。 | ✓ |
| | ・ 施設全体の節電目標と具体策について、職員全体に周知徹底し実施する。 | ✓ |
| | ・ 管理部門の節電対策（エレベーターの一部停止等）。 | ✓ |
| | ・ ピーク期間（7-9月平日の9時～20時）には、一斉放送でより一層の節電を呼びかける。 | ✓ |

※ご注意 ・ 節電を意識しすぎるあまり、保健衛生上、安全上及び管理上等不適切なものとならないようご注意ください。